

全国特別支援学校肢体不自由教育校長会

主催

社会福祉法人 日本肢体不自由児協会

ミラコン 2023  
～未来を見通すコンテスト～  
第6回プレゼンカップ全国大会



令和5年12月13日（水）開催

Final Stage

会場 東京芸術劇場 5F ツフォニースペース

会員向け報告書



本報告書は会員向けとして会員及び協力団体等にのみお配りしております。  
主催者の許可を得ることなく複写・配布することは御遠慮ください。  
尚、使用しているメディア記事等資料は全て使用許諾を得ております。

第6回プレゼンカップ全国大会

# ミラコン

～未来を見通すコンテスト～

“視点を価値に、経験を未来に”

**Final Stage** (全国大会審査・結果発表)

令和5年12月13日(水) 午後1時～3時30分まで

本会場: 東京芸術劇場(東京都豊島区)

サテライト会場: 各ブロック応募校

全国特別支援学校肢体不自由教育校長会  
社会福祉法人日本肢体不自由児協会

## ミラコン2023 Final Stage いよいよ開幕です

ミラコン～未来を見通すコンテスト～は、全国の肢体不自由特別支援学校高等部の生徒が“未来への提言”をプレゼンテーションする大会です。高等部生徒の言語能力を向上させるとともに、社会的自立に向けた健やかな成長を目的として、平成30年度に全国特別支援学校肢体不自由教育校長会（全肢長）主催で創設、第4回からは第1位の方に文部科学大臣賞が贈呈されるようになりました。

第6回の今回からは、全肢長に加え社会福祉法人日本肢体不自由児協会の二団体による主催となり、ファイナルステージの会場は池袋・東京芸術劇場にグレードアップしました。

ところでプレゼンカップのもう一つの目的に、オンライン型の全国大会を開催することにより、生徒の関心・意欲を高めるとともに、全国の肢体不自由特別支援学校に日常的なICT活用の機運を醸成することがあります。AI時代に生きる肢体不自由の生徒たちが自分の意見を持ち、ICT機器を活用してコミュニケーションの機会を増やすことは、生涯を豊かに生きることにつながっていくと考えます。

第6回大会も全国7つのブロックから7名のファイナリストが出場します。新鮮な発想による未来への提言を期待しています。

各ブロック大会にエントリーされたすべての生徒の皆さんとサポートをいただいた教職員の皆様に敬意を表し、ご支援を賜るすべての関係機関の皆様に感謝申し上げ、挨拶といたします。

主催者代表 全国特別支援学校肢体不自由教育校長会長

ミラコン2023～未来を見通すコンテスト～第6回プレゼンカップ全国大会 審査員長 伴 光明

### 審査員の皆様

審査員長 伴 光明 （主催者 全国特別支援学校肢体不自由教育校長会 会長）

副審査員長 遠藤 浩 （主催者 社会福祉法人日本肢体不自由児協会 理事長）

審査員 西 健史 様（全国特別支援学校肢体不自由教育校教頭会 会長）

有吉 万里矢 様（全国肢体不自由特別支援学校PTA連合会 会長）

垣内 俊哉 様（株式会社ミライロ 代表取締役社長）

堀口 明子 様（株式会社沖ワークウェル 代表取締役社長）

織田 晃嘉 様（独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

情報・支援部主任研究員）

御来賓 石田 善顕 様（文部科学省初等中等教育局特別支援教育課長）

菅野 和彦 様（文部科学省初等中等教育局視学官）

岡崎 俊彦 様（こども家庭庁支援局障害児支援課移行支援専門官）

中村 大介 様（東京都教育庁指導部特別支援教育指導課長）

## Final Stage 当日のスケジュール

- 13：30～ オープニング  
伴光明審査委員長による開会宣言  
司会の自己紹介・審査員の紹介・  
出場者の紹介・審査方法の説明
- 13：43～ 発表（実行委員長の事前抽選による発表順となります）  
各ブロックからのプレゼンテーション発表
- 14：35～ 講評  
文部科学省初等中等教育局 視学官 菅野 和彦 様
- 14：40～ 特別講演  
（株）ミライロ 代表取締役社長 垣内 俊哉 様  
「バリアバリュー～障害を価値に変える～」
- 14：55～ 審査結果発表
- |                |            |         |
|----------------|------------|---------|
| ☆ 観客賞          | プレゼンター及び講評 | 岡崎 俊彦 様 |
| ① 熱意賞          | プレゼンター     | 垣内 俊哉 様 |
| ② 表現力賞         | プレゼンター     | 堀口 明子 様 |
| ③ 説得力賞         | プレゼンター     | 遠藤 浩 様  |
| ④ 独創性賞         | プレゼンター     | 西 健史 様  |
| ⑤ 奨励賞(第3位)     | プレゼンター     | 有吉万里矢 様 |
| ⑥ 優秀賞(第2位)     | プレゼンター     | 織田 晃嘉 様 |
| ⑦ 文部科学大臣賞(第1位) | プレゼンター     | 石田 善顕 様 |
- 15：28～ エンディング (15:30 終了)

ミラコン 2023  
～未来を見通すコンテスト～  
第6回プレゼンカップ全国大会  
Final Stage 結果報告

<総合>

●文部科学大臣賞(第1位)

東京ブロック代表  
遊佐 一弥さん(東京都立城南特別支援学校 3年)  
『AIと共に生きる為には』

●優秀賞(第2位)

関東・甲越ブロック代表  
赤尾 真誠さん(群馬県立あさひ特別支援学校 3年)  
『生活を豊かにするドローン』

●奨励賞(第3位)

中部ブロック代表  
豊田 姫菜さん(福井県立福井特別支援学校 3年)  
『みんなが挑戦できる社会へ』

<各賞>

●熱意賞

九州・沖縄ブロック代表  
松井 直翔さん(鹿児島県立鹿児島特別支援学校 3年)  
『健常者でも障害者でも関係のない社会へようこそ』

●表現力賞

中国・四国ブロック代表  
藤井 雄太郎さん(岡山県立早島支援学校 3年)  
『バリアフリー化のさらなる高みへ』

●説得力賞

北海道・東北ブロック代表  
野呂 律稀さん(青森県青森第一高等養護学校 2年)  
『冬の装具について』

●独創性賞

近畿ブロック代表  
西元 明日香さん(京都府立中丹支援学校 3年)  
『常識をぶち壊せ～This is us～』

★観客賞

中国・四国ブロック代表  
藤井 雄太郎さん(岡山県立早島支援学校 3年)  
『バリアフリー化のさらなる高みへ』

旬の話題をお届けします！



全国特別支援学校肢体不自由教育校長会

# 全肢長通信

令和5年度 第5号 令和5年12月18日  
(不定期発行)



会長 伴 光明  
(都立あきる野学園)



**Final Stage @ 池袋・東京芸術劇場！**

ミラコン2023～未来を見通すコンテスト～  
第6回プレゼンカップ全国大会



文部科学省初等中等教育局  
石田善顕特別支援教育課長  
から賞状・副賞が贈られました。



弾ける笑顔と  
ガッツポーズ！

文部科学大臣賞に輝いた  
都立城南特別支援学校  
(水江知子校長) 高等部  
3年遊佐一弥さん

各地区大会で一位となり全国大会へ進出した7名の皆さんによるファイナルステージ。6回目となる今年は池袋・東京芸術劇場に会場を移し、熱のこもった素晴らしいプレゼンテーションが繰り広げられました。7名それぞれの視点や経験を言語化し、さらに伝える、分かってもらうための工夫がふんだんに取り入れられたプレゼンばかりでした。審査員一同、大いに悩まされる大会でした。

全肢長会員の校長先生方には期間限定でYouTube配信をご覧いただけます。校長先生

の監督の下であれば、御所属の教員や生徒に視聴させることも可能です。垣内俊哉社長（株式会社ミライロ）の講演「バリアバリュー（障害を価値に）」は御校の生徒の心に勇気の灯をともしたいと思います。菅野和彦視学官の講評でミラコン2024に向けて「多様なものの見方・考え方」を期待する、というキーワードが示されました。次回大会に向けた意欲を高めるためにも限定配信動画をぜひご覧ください！



「観客賞」はこども家庭庁岡崎俊彦移行支援専門官がプレゼンターを務めてくださいました。

ミラコン2023 第6回プレゼンカップファイナルステージ進出者と審査結果

文部科学大臣賞 (第1位)	東京	「AIと共に生きる為には」 遊佐 一弥 (東京都立城南特別支援学校 高等部3年)
優秀賞 (第2位)	関東・甲越	「生活を豊かにするトローン」 赤尾 真誠 (群馬県立あさひ特別支援学校 高等部3年)
奨励賞 (第3位)	中部・北陸	「みんなが挑戦できる社会へ」 豊田 姫菜 (福井県立福井特別支援学校 高等部3年)
熱意賞	九州・沖縄	「健常者でも障害者でも関係のない世界へようこそ」 松井 直翔 (鹿児島県立鹿児島特別支援学校 高等部3年)
表現力賞 ★観客賞	中国・四国	「バリアフリー化のさらなる高みへ」 藤井 雄太郎 (岡山県立早稲支援学校 高等部3年)
説得力賞	北海道・東北	「冬の装具について」 野呂 律稀 (青森県立青森第一高等養護学校 高等部2年)
独創性賞	近畿	「常識をぶち壊せ」～This is us～ 西元 明日香 (京都府立中丹支援学校 高等部3年)

未来社会の在り方とは 全国の肢体不自由の高校生が提言

映像は教育新聞連載版、今後紙面に掲載されるものと思われます。ご一読を期待。

「観客賞」はこども家庭庁岡崎俊彦移行支援専門官がプレゼンターを務めてくださいました。



ミラコン 2023～未来を見通すコンテスト～  
第6回プレゼンカップ実行委員会 事務局

